

警 防 編

<内 容>

◇ 災害出動状況	71
◇ 災害種別出動状況	72
◇ 消防本部・消防署車両保有状況	73
◇ 消防本部・消防署車両配置状況	74
◇ 災害出動計画表	75
◇ 消火活動状況	76
◇ 救急活動概要	77
◇ 構成市町別救急活動状況	78
◇ 月別救急出動件数及び搬送人員	79
◇ 署所別救急活動状況	80
◇ 曜日別救急出動件数及び搬送人員	81
◇ 時間帯別救急出動件数	82
◇ 医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員	83
◇ 覚知別救急出動件数	83
◇ 収容所要時間別搬送人員	84
◇ 年齢区分別事故種別搬送人員	85
◇ 傷病程度別事故種別搬送人員	86
◇ 救急隊員が行った応急処置等の状況	87
◇ 救急活動の推移（過去5年間）	88
◇ 事故種別ドクターヘリ連携活動状況	89
◇ 救命講習等実施状況	90
◇ 救命講習等の推移（過去5年間）	90
◇ 救助活動概要	91
◇ 構成市町別救助活動状況	92
◇ 事故種別救助出動人員及び活動人員	93
◇ 事故種別救助出動車両及び活動車両	93
◇ 救助活動の推移（過去5年間）	94
◇ 救助資機（器）材の保有状況	95
◇ 消防応援協定	96

災害出動状況

令和4年中における災害出動件数は17,497件で、前年(14,702件)と比較すると2,795件(19.0%)の増加である。

1 構成市町別出動状況

佐倉市は11,298件で全体の64.6%を占め、前年(9,126件)比2,172件(23.8%)の増加である。八街市は4,903件で、全体の28.0%を占め、前年(4,456件)比447件(10.0%)の増加である。酒々井町は1,287件で、全体の7.3%を占め、前年(1,114件)比173件(15.5%)の増加である。

組合管外は9件(千葉市1件、四街道市2件、八千代市1件、成田市1件、山武市2件、富里市1件、印西市1件)の出動があった。

※ 組合管外とは、隣接市への出動で現場が構成市町を超えたもの。(救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外へは計上しない。)

2 災害種別出動状況

火災出動は119件で全体の0.7%を占め、前年(107件)比12件の増加である。
危険排除出動は74件で全体の0.4%を占め、前年(83件)比9件の減少である。
緊急確認出動は250件で全体の1.4%を占め、前年(294件)比44件の減少である。

警戒出動は1件で全体の0.1%を占め、前年(0件)比1件の増加である。

調査出動は20件で全体の0.1%を占め、前年(35件)比15件の減少である。

風水害出動は5件で全体の0.1%を占め、前年(7件)比2件の減少である。

救急支援出動は1,674件で全体の9.5%を占め、前年(1,470件)比204件の増加である。

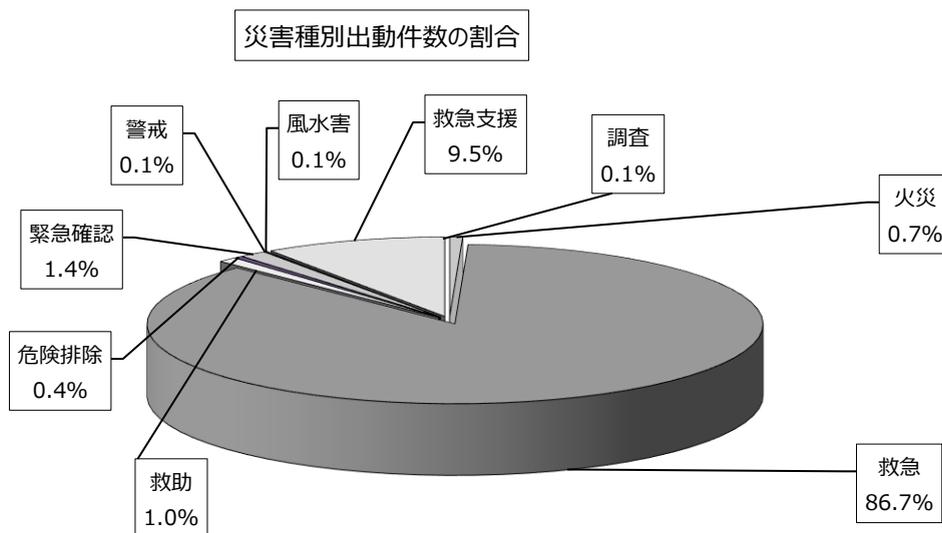
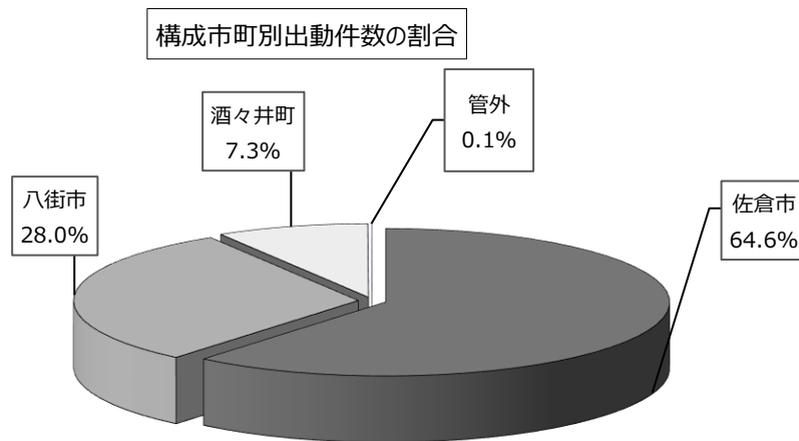
※ 救急支援出動とは、現場から最も近い署所の救急車が出動中の時や救急隊3名では傷病者を建物等からの搬出又は、救急車内収容が困難なとき、更には管内の交通量が多い国道で発生した交通事故や救急隊がドクターヘリを要請した場合等で2次災害を防止するため消防隊が救急隊と同時に出動し、応急処置や安全確保及び搬出、収容の補助活動を実施するための出動である。

災害種別出動状況

(令和4年中)

種別	火災	救急	救助	危険排除	緊急確認	警戒	調査	風水害	救急支援	合計
佐倉市	70	9,853	114	39	127	1	17		1,077	11,298
八街市	37	4,205	49	29	98		1	4	480	4,903
酒々井町	10	1,122	11	6	23		2	1	112	1,287
組合管外	2				2				5	9
計	119	15,180	174	74	250	1	20	5	1,674	17,497

※ 災害種別のうち、救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外へは計上しない。



消防本部・消防署車両保有状況

(令和5年4月1日現在)

所属	No.	車 両 種 別	呼 称	車 名	架 装 会 社	年式	整備 年度	登録番号	登録年月日	
消防本部	1	乗用車 (総務)	総務 1	トヨタ	千葉トヨタ	16	15	300や8508	H16.2.24	
	2	連絡車 (総務)	総務 2	ニッサン	千都日産	16	16	300ゆ9899	H16.5.24	
	3	乗用車 (企画)	企画 1	ニッサン	千葉日産	4	4	503は6251	R4.10.27	
	4	連絡車 (企画)	企画 2	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	46 せ9624	H7.6.9	
	5	連絡車 (予防)	予防 1	ニッサン	千葉日産	27	27	400ね3465	H27.12.22	
	6	連絡車 (予防)	予防 2	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9156	H29.1.23	
	7	査察車 (査調)	査察 1	ニッサン	日本ドライケミカル	3	3	800そ7026	R3.11.24	
	8	調査車 (査調)	調査 1	ニッサン	千都日産	15	15	800す7575	H15.11.25	
	9	指揮車 (警防)	本部指揮 2	トヨタ	平和機械	31	30	800そ4198	H31.1.25	
	10	消防貨物車 (警防)	警防トラック	ニッサン	千都日産	17	17	400つ8918	H17.5.20	
	11	連絡車 (警防)	警防連絡車	マツダ	千葉マツダ	26	25	583ひ2014	H26.3.28	
	12	災害対応多目的車 (警防)	佐倉輸送 1	ニッサン	千葉日産	20	19	800せ4730	H20.3.5	
	13	支援車 (警防)	佐倉後方支援 1	日野	平和機械	26	25	800は2164	H26.3.14	
	14	津波・大規模風水害対策車 (警防)	佐倉機動支援 1	いすゞ	赤尾	2	1	830た2020	R2.3.23	
			小型水陸両用バギー (警防)	佐倉バギー 1	ア-ゴ	赤尾	2	1	佐倉と416	R2.3.18
	15	応急手当普及啓発車 (救急)	啓発車	ニッサン	千葉日産	2	2	100た9485	R2.6.5	
	16	指揮車 (指揮)	本部指揮 1	トヨタ	平和機械	30	29	830さ2018	H30.2.19	
17	連絡車 (指揮)	指揮指令連絡車	スズキ	日本ドライケミカル	4	3	581ふ5352	R4.3.30		
佐倉消防署	18	指揮車	佐倉指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	14	13	800す2843	H14.3.6	
	19	水槽付消防ポンプ自動車	佐倉水槽 1	日野	モリタ	28	28	800は2425	H28.10.21	
	20	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ 1	日野	モリタ	28	28	800そ2338	H28.11.21	
	21	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ 2	いすゞ	野口ポンプ	19	18	800せ3514	H19.2.1	
	22	化学消防ポンプ自動車	佐倉化学 1	日野	モリタ	30	29	800は2554	H30.1.16	
	23	救助工作車	佐倉救助 1	日野	帝商	21	20	831や 119	H21.3.11	
	24	屈折はしご付消防自動車	佐倉梯子 1	日野	モリタ	26	26	800は2238	H26.11.17	
	25	空気充填車	佐倉充填 1	日野	野口ポンプ	18	17	800せ1863	H18.1.16	
	26	資機材搬送車	佐倉資機材 1	いすゞ	東京いすゞ	15	15	800す7194	H15.9.26	
	27	高規格救急自動車	佐倉救急 1	日産	千葉日産	2	1	800そ5190	R2.2.14	
	28	高規格救急自動車	佐倉救急 2	トヨタ	千葉トヨタ	29	29	800そ3140	H29.10.13	
	29	高規格救急自動車	佐倉救急 3	トヨタ	千葉トヨタ	21	21	800せ6379	H21.11.25	
	30	高規格救急自動車	佐倉救急 4	トヨタ	千葉トヨタ	23	23	800せ8195	H23.12.9	
	31	連絡車	佐倉連絡車	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9157	H29.1.23	
	32	ポートトレーラー	佐倉ポート	スベシャルトレーラーズ	千葉トヨペット	15	15	800る 255	H15.6.30	
	神門出張所	33	先行車	神門指揮 1	ニッサン	日本ドライケミカル	3	3	800そ7027	R3.11.24
		34	化学消防ポンプ自動車	神門化学 1	日野	モリタ	31	30	800は2665	H31.1.9
		35	消防ポンプ自動車	神門ポンプ 1	日野	ベルリング	3	2	800そ6351	R3.3.19
		36	高規格救急自動車	神門救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	27	27	800そ1565	H27.12.9
	白井出張所	37	先行車	白井指揮 1	ニッサン	日本ドライケミカル	2	2	800そ5956	R2.11.17
		38	水槽付消防ポンプ自動車	白井水槽 1	日野	モリタ	5	4	800そ3197	R5.3.30
		39	消防ポンプ自動車	白井ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	20	20	800せ5435	H20.11.21
		40	高規格救急自動車	白井救急 1	日産	千葉日産	2	1	800そ5191	R2.2.14
	角来出張所	41	先行車	角来指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	88 せ 432	H7.7.11
		42	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽 1	日野	モリタ	1	1	800は2754	R1.12.11
		43	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽 2	いすゞ	日本ドライケミカル	18	17	800は1253	H18.2.21
		44	消防ポンプ自動車	角来ポンプ 1	日野	日本ドライケミカル	3	3	800そ7068	R3.12.9
		45	電源照明車	角来照明 1	いすゞ	野口ポンプ	18	18	800せ3403	H18.12.20
		46	高規格救急自動車	角来救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	5	4	800そ8191	R5.3.8
	志津消防署	47	指揮車	志津指揮 1	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4353	H31.3.20
		48	水槽付消防ポンプ自動車	志津水槽 1	日野	モリタ	3	3	800は3035	R3.12.3
49		水槽付消防ポンプ自動車	志津水槽 2	いすゞ	日本ドライケミカル	18	18	800は1431	H18.12.12	
50		消防ポンプ自動車	志津ポンプ 1	日野	野口ポンプ	21	21	800せ6343	H21.11.12	
51		高規格救急自動車	志津救急 1	ニッサン	千葉日産	3	2	800そ6308	R3.3.9	
志津南出張所		52	先行車	志津南指揮 1	ニッサン	日本ドライケミカル	2	2	800そ5955	R2.11.17
		53	水槽付消防ポンプ自動車	志津南水槽 1	日野	モリタ	31	30	800は2687	H31.3.28
		54	消防ポンプ自動車	志津南ポンプ 1	日野	モリタ	4	3	800そ7119	R4.1.7
		55	はしご付消防自動車	志津南梯子 1	日野	モリタ	27	27	800は2341	H27.10.5
		56	高規格救急自動車	志津南救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	5	4	800そ8192	R5.3.8
八街消防署	57	指揮車	八街指揮 1	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4354	H31.3.20	
	58	救助工作車	八街救助 1	日野	モリタ	28	28	800は2439	H28.12.16	
	59	水槽付消防ポンプ自動車	八街水槽 1	日野	野口ポンプ	31	30	800は2666	H31.1.11	
	60	消防ポンプ自動車	八街ポンプ 1	日野	モリタ	29	29	800そ3163	H29.10.20	
	61	高規格救急自動車	八街救急 1	ニッサン	千葉日産	3	2	800そ6307	R3.3.9	
	62	高規格救急自動車	八街救急 2	トヨタ	千葉トヨタ	28	28	800そ2290	H28.10.28	
	八街南出張所	63	先行車	八街南部指揮 1	三菱	三菱コルト	10	10	800た 259	H10.9.9
		64	水槽付消防ポンプ自動車	八街南部水槽 1	日野	野口ポンプ	30	29	800は2565	H30.2.27
65		消防ポンプ自動車	八街南部ポンプ 1	日野	ベルリング	3	2	800そ6350	R3.3.19	
酒々井消防署	66	高規格救急自動車	八街南部救急 1	日産	千葉日産	31	30	800そ4196	H31.1.24	
	67	指揮車	酒々井指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	15	15	800す7577	H15.11.25	
	68	水槽付消防ポンプ自動車	酒々井水槽 1	いすゞ	野口ポンプ	21	21	800は1744	H21.12.25	
	69	消防ポンプ自動車	酒々井ポンプ 1	日野	野口ポンプ	28	27	800そ1654	H28.1.28	
	70	小型動力ポンプ付水槽車	酒々井給水 1	いすゞ	日本ドライケミカル	2	1	830ち2020	R2.3.23	
71	高規格救急自動車	酒々井救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	27	26	800そ 927	H27.2.13		

消防本部・消防署車両配置状況

(令和5年4月1日現在)

所 属 車両種別	消防本部							佐 倉 消 防 署	神 門 出 張 所	臼 井 出 張 所	角 来 出 張 所	志 津 消 防 署	志 津 南 出 張 所	八 街 消 防 署	八 街 南 部 出 張 所	酒 々 井 消 防 署	合 計
	総 務 課	企 画 課	予 防 課	査 察 調 査 課	警 防 課	救 急 課	指 揮 指 令 課										
指 揮 車					1		1	1				1		1		1	6
先 行 車									1	1	1		1		1		5
消 防 ポンプ自動車								2	1	1	1	1	1	1	1	1	10
水槽付消防ポンプ自動車								1		1	2	2	1	1	1	1	10
化学消防ポンプ自動車								1	1								2
屈折はしご付消防自動車								1									1
はしご付消防自動車													1				1
救 助 工 作 車								1						1			2
津波・大規模風水害対策車					1												1
小型動力ポンプ付水槽車																1	1
高規格救急自動車								4	1	1	1	1	1	2	1	1	13
空 気 充 填 車								1									1
電 源 照 明 車											1						1
査 察 車				1													1
調 査 車				1													1
連 絡 車	1	1	2		1		1	1									7
資 機 材 搬 送 車								1									1
乗 用 車	1	1															2
消 防 貨 物 車					1												1
支 援 車					1												1
災害対応多目的車					1												1
応急手当普及啓発車						1											1
ボートトレーラー								1									1
計	2	2	2	2	6	1	2	15	4	4	6	5	5	6	4	5	71

災害出動計画表

(令和5年4月1日現在)

災害種別	特命出動	計	第1次出動	計	第2次出動	計	第3次出動	計	
火	建物：普通	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
	建物：中高層	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 7隊 梯子車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	12隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	15隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	18隊
	建物：指定建物 (大建築物)	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 7隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	10隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	13隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	16隊
	車両：自動車	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
	林野	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	8隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	11隊
	危険物	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 2隊 化学車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
救助	普通：救急分類	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	指揮統制車 1隊 消防車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 2隊 救急車 1隊	8隊	第2次出動車両 + 消防車 2隊 救急車 1隊	11隊
	救急支援	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	指揮統制車 1隊 消防車 1隊 救急車 3隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 1隊	6隊	第2次出動車両 + 消防車 1隊	7隊
その他	P A連携	消防車 1隊 ※ A E D搭載車 救急車 1隊	2隊	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	第1次出動車両 + 消防車 1隊	3隊	第2次出動車両 + 消防車 1隊	4隊

※1 災害発生地を基点として、車両動態位置管理装置により、現場から最も近い位置にいる車両から優先的に出動車両を選択する。(出動区域は定めない。)

※2 空気充填車、電源照明車、支援車の出動については現場要請とする。

消火活動状況

(令和4年中)

区分 月別	火災種別							消防署									消防団			
	合計 件数	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	航空 機火災	その他 火災	出動 回数	出動 延台数	出動 延人員	放水 台数	主たる使用水利					出動 回数	出動 延台数	出動 延人員	放水 台数
												消火 栓	防火 水槽	河川 池	積載 水	その他				
1月	17	7	2	1			7	21	106	362	25	1	5	1	11		16	68	282	6
2月	11	3					8	14	56	140	18	5	2	1	10		7	42	100	8
3月	18	4	1	1			12	22	113	386	38	4	6	2	19	1	17	89	415	21
4月	5	2	1	1			1	7	32	108	6	2			4		5	31	139	
5月	4	1		1			2	8	58	192	10	1	3		6		8	52	263	12
6月	4	1					3	11	59	197	2		1		1		7	28	115	2
7月	5	2					3	8	56	187	6	1	5		8		6	37	186	9
8月	8	3		1			4	14	85	288	13	5	2		6		9	38	173	3
9月	1	1						9	77	266	2		1		1		9	37	164	
10月	6	2		2			2	8	37	130	5		1		4		5	24	111	3
11月	5	1	1	2			1	5	21	73	3	1			2		3	18	63	1
12月	13	9		1			3	12	56	194	11	2	2		5		7	22	113	
計	97	36	5	10			46	139	756	2,523	139	22	28	4	77	1	99	486	2,124	65

救急活動概要

消防組合の救急体制は、救急隊 11 隊を配置し、救急救命士 97 名を含む資格教育を修了し専門的な知識をもつ救急隊員により運用し、年次計画等に基づき救急業務の高度化と救急救命士の養成に努めている。

更に、高齢化が進む社会構造の変化、疾病構造の変化に対応し、交通事故に伴う傷病者の救命効果の向上を図るため、平成 15 年 3 月に当消防組合を含む近隣の消防本部及び医師会、並びに救急医療機関による「印旛地域救急業務メディカルコントロール協議会」が発足し、担当医師からの救急救命士を含む救急隊員への直接の指示・指導・助言体制、事後検証体制及び病院研修体制が構築された。

消防組合では、救急隊員等の更なる資質の向上、気管挿管・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡気管挿管・薬剤投与・心肺機能停止前の静脈路確保と輸液・血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖投与の「救急救命士の処置範囲拡大」に伴う生涯研修教育等にも努めている。

令和 4 年中における救急業務実施状況は、出動件数 15,180 件、不搬送件数 2,753 件、搬送人員 12,509 人であり、1 日平均 41.6 件（前年 34.3 件）、約 34.6 分に 1 回（前年約 41.9 分に 1 回）の割合で救急隊が出動し、構成市町の住民全体の約 20.7 人に 1 人が搬送されたことになる。

前年と比較すると、出動件数が 2,650 件（21.1%）増加し、搬送人員においても 1,501 人（13.6%）増加している。

また、令和 4 年中の消防組合のドクターヘリ連携活動状況は、連携活動件数 104 件であり、構成市町別にみると、佐倉市 69 件(66.4%)、八街市 31 件(29.8%)、酒々井町 4 件(3.8%)となっており、傷病者の救命救護のため、積極的な連携活動を行っている。

令和 4 年中における地域住民等に対する応急手当普及啓発活動については、普通救命講習（I 講習 3 時間）を 26 名が受講した。

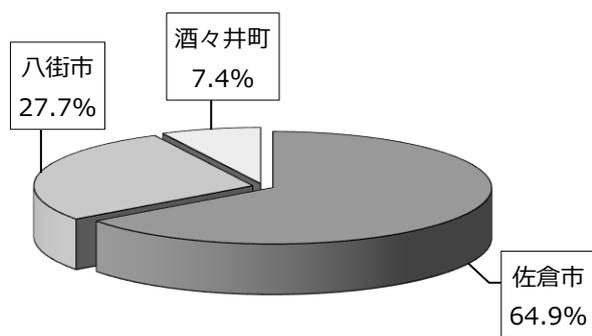
今後も、救急現場に居合わせた人が救命処置を行うことで、一人でも多くの方が社会復帰できるよう新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮しながら応急手当の普及啓発に努めていく。

構成市町別救急活動状況

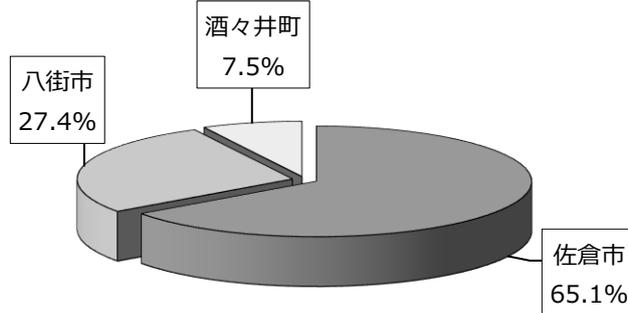
(令和4年中)

市町別	事故種別 区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他
計	出動件数	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	946	5		317
	不搬送	2,753	38	1	1	132	6	4	284	21	37	1,907		5		317
	搬送人員	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946			
佐倉市	出動件数	9,853	22	1	1	438	84	43	1,402	40	78	6,829	718	3		194
	不搬送	1,764	18	1	1	71	3	2	203	13	21	1,234		3		194
	搬送人員	8,139	5			396	81	42	1,203	27	57	5,610	718			
八街市	出動件数	4,205	18		1	283	44	21	545	26	43	2,932	192	2		98
	不搬送	802	17			51	2	2	67	8	13	542		2		98
	搬送人員	3,429	1		1	247	42	19	481	19	30	2,397	192			
酒々井町	出動件数	1,122	3			99	13	5	157		9	775	36			25
	不搬送	187	3			10	1		14		3	131				25
	搬送人員	941				94	12	5	143		6	645	36			

構成市町別出動件数の割合



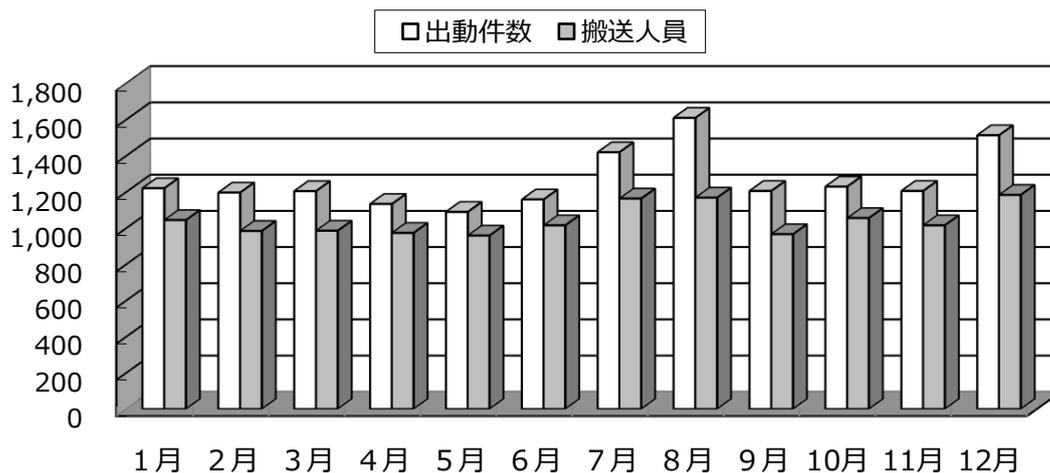
構成市町別搬送人員の割合



月別救急出動件数及び搬送人員

(令和4年中)

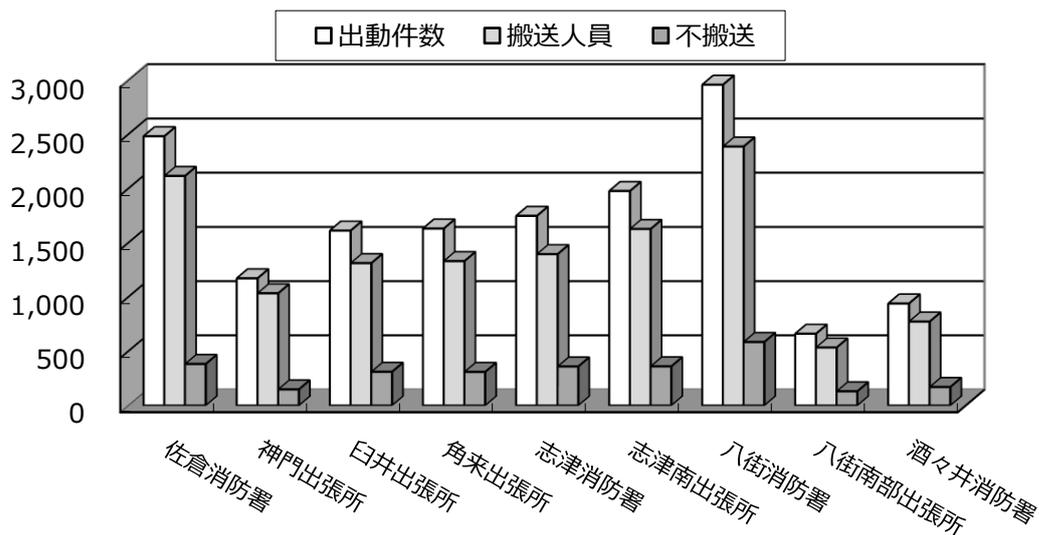
月別	事故種別 区分	計	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
			災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の
			害	害	難	通	害	競	負	害	行	病	他
計	出動件数	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	1,268
	搬送人員	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946
1月	出動件数	1,220	6			62	17	2	185	6	11	832	99
	搬送人員	1,044				55	17	2	163	4	8	716	79
2月	出動件数	1,196	4			36	5	1	165	4	9	874	98
	搬送人員	984	1			34	5	1	147	4	5	708	79
3月	出動件数	1,204	9			56	8	2	170	4	7	839	109
	搬送人員	985	3			47	8	2	148	2	4	689	82
4月	出動件数	1,133	3			84	11	3	158	5	5	754	110
	搬送人員	973				72	11	3	140	3	5	654	85
5月	出動件数	1,089	4			47	12	9	162	2	10	739	104
	搬送人員	958				45	12	9	148	2	7	659	76
6月	出動件数	1,158				84	13	10	153	8	13	761	116
	搬送人員	1,015				80	13	10	139	5	9	671	88
7月	出動件数	1,419	2			68	9	8	151	4	17	1,055	105
	搬送人員	1,163				61	6	8	132	1	15	866	74
8月	出動件数	1,609	6	1		70	12	10	195	8	15	1,186	106
	搬送人員	1,168	2			62	12	8	157	6	8	840	73
9月	出動件数	1,205	1			77	12	8	160	2	11	820	114
	搬送人員	966				66	9	8	135	2	8	663	75
10月	出動件数	1,229	2		1	74	14	4	191	2	14	830	97
	搬送人員	1,055			1	71	14	4	172	2	9	714	68
11月	出動件数	1,205	2			75	14	10	202	7	8	788	99
	搬送人員	1,015				76	14	10	168	6	6	655	80
12月	出動件数	1,513	4		1	87	14	2	212	14	10	1,058	111
	搬送人員	1,183				68	14	1	178	9	9	817	87



署所別救急活動状況

(令和4年中)

署所別	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他
計	出動件数	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	946	5		317
	不搬送	2,753	38	1	1	132	6	4	284	21	37	1,907		5		317
	搬送人員	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946			
佐倉消防署	出動件数	2,482	11			137	31	8	372	14	29	1,685	142	1		52
	不搬送	382	10			26			48	3	6	236		1		52
	搬送人員	2,116	1			122	31	9	325	12	23	1,451	142			
神門出張所	出動件数	1,172	3			68	25	8	156	3	16	834	39			20
	不搬送	148	2			6			12		5	103				20
	搬送人員	1,034	1			70	25	8	144	3	11	733	39			
臼井出張所	出動件数	1,612		1	1	62	7	6	218	8	9	1,155	117			28
	不搬送	310		1	1	12	1	1	40	5	2	219				28
	搬送人員	1,312				54	6	5	179	3	7	941	117			
角来出張所	出動件数	1,631				74	10	10	212	3	12	1,054	227			29
	不搬送	309				10	1	1	36	1	5	226				29
	搬送人員	1,331				72	9	9	177	2	7	828	227			
志津消防署	出動件数	1,748	2			82	9	8	271	10	12	1,244	63	2		45
	不搬送	359	2			9			36	4	3	258		2		45
	搬送人員	1,395				76	9	8	236	6	9	988	63			
志津南出張所	出動件数	1,977	5			85	18	6	287	6	14	1,370	150			36
	不搬送	360	3			14	2		44	2	5	254				36
	搬送人員	1,627	3			75	16	6	243	4	9	1,121	150			
八街消防署	出動件数	2,957	14		1	196	24	16	383	19	29	2,071	125			79
	不搬送	585	14			36	1	1	49	5	8	392				79
	搬送人員	2,387			1	170	23	15	336	14	21	1,682	125			
八街南部出張所	出動件数	661	2			43	6	3	84	3	6	464	40	1		9
	不搬送	130	2			9		1	8	1	3	96		1		9
	搬送人員	534				34	6	2	77	2	3	370	40			
酒々井消防署	出動件数	940	6			73	11	4	121		3	659	43	1		19
	不搬送	170	5			10	1		11			123		1		19
	搬送人員	773	1			64	10	4	110		3	538	43			

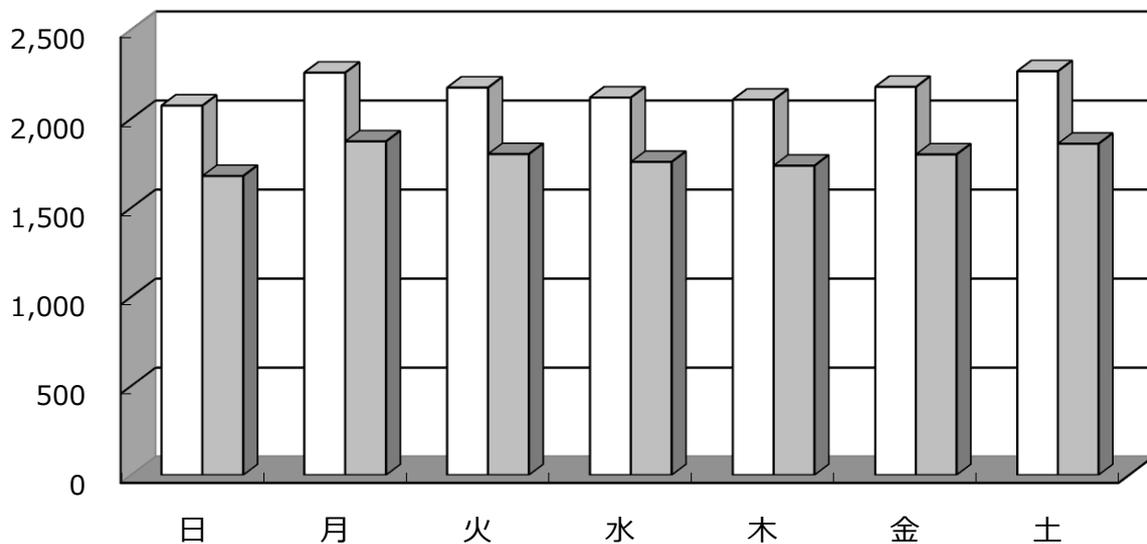


曜日別救急出動件数及び搬送人員

(令和4年中)

事故種別 曜日別		計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
			災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の
			害	災	難	通	災	競	負		行		他
			災	害	難	通	災	技	傷	害	為	病	他
計	出動件数	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	1,268
	搬送人員	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946
日	出動件数	2,074	10		1	80	15	21	312	11	18	1,520	86
	搬送人員	1,679	1			70	15	19	277	7	14	1,240	36
月	出動件数	2,259	7			133	13	2	296	9	25	1,553	221
	搬送人員	1,873				107	13	3	258	8	14	1,299	171
火	出動件数	2,175	6			114	20	8	294	12	18	1,503	200
	搬送人員	1,802	1			93	19	8	254	7	13	1,243	164
水	出動件数	2,119	5			123	29	5	280	5	20	1,474	178
	搬送人員	1,758				113	29	4	246	3	16	1,220	127
木	出動件数	2,107	4			113	23	10	273	7	18	1,452	207
	搬送人員	1,737	2			112	21	10	241	5	10	1,170	166
金	出動件数	2,179	6		1	132	23	9	302	10	11	1,467	218
	搬送人員	1,800	2		1	128	23	8	243	6	10	1,207	172
土	出動件数	2,267	5	1		125	18	14	347	12	20	1,567	158
	搬送人員	1,860				114	15	14	308	10	16	1,273	110

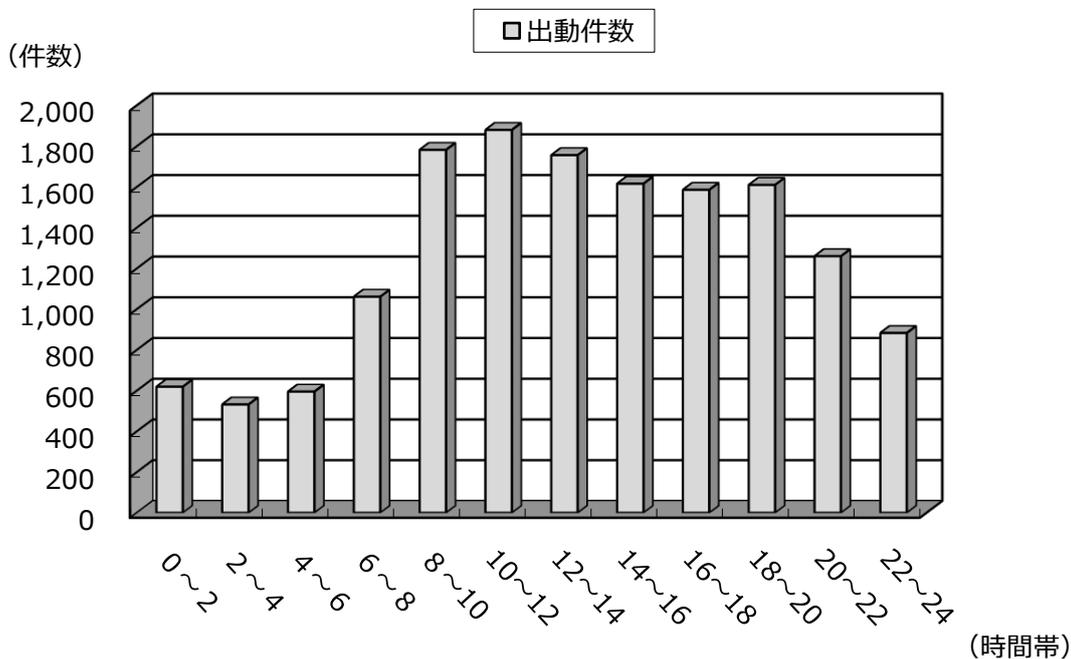
□ 出動件数 ■ 搬送人員



時間帯別救急出動件数

(令和4年中)

事故種別 時間帯	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他
計	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	946	5		317
0～2	619	1			9	1		67	10	6	493	12			20
2～4	532				9			54	6	7	427	7			22
4～6	595	3			24	2		57	5	5	478	4			17
6～8	1,061	1			68	5		155	1	5	790	11			25
8～10	1,782	4		1	75	24	8	245	2	12	1,286	86			39
10～12	1,880	9			108	28	19	257	3	12	1,204	215	2		23
12～14	1,756	10			80	15	12	246	8	16	1,110	240	1		18
14～16	1,616	6			106	27	11	273	4	13	994	147	1		34
16～18	1,586	3			135	20	10	238	6	12	1,009	124	1		28
18～20	1,610	3			112	9	6	232	5	22	1,134	57			30
20～22	1,260	1	1	1	47	6	2	177	7	14	950	24			30
22～24	883	2			47	4	1	103	9	6	661	19			31



医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員

(令和4年中)

事故種別 依頼回数	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 資 器 材 送 等	そ の 他
計	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946			
1	7,888	3		1	399	82	35	969	21	40	5,397	941			
2	1,865	2			169	35	15	359	10	23	1,249	3			
3	1,090	1			77	10	11	213	8	6	764				
4	636				39	4	2	121	2	5	462	1			
5	359				25	1	2	63	2	6	260				
6	212				6			38		6	162				
7	119				4	1	1	18		1	94				
8	71				2			10		2	57				
9	59				4	1		12		1	41				
10	40				4			6		2	28				
11	29				2			4			22	1			
12	17							1			16				
13	18							1			17				
14	21				2			2	2	1	14				
15以上	85				4	1		10	1		69				

覚知別救急出動件数

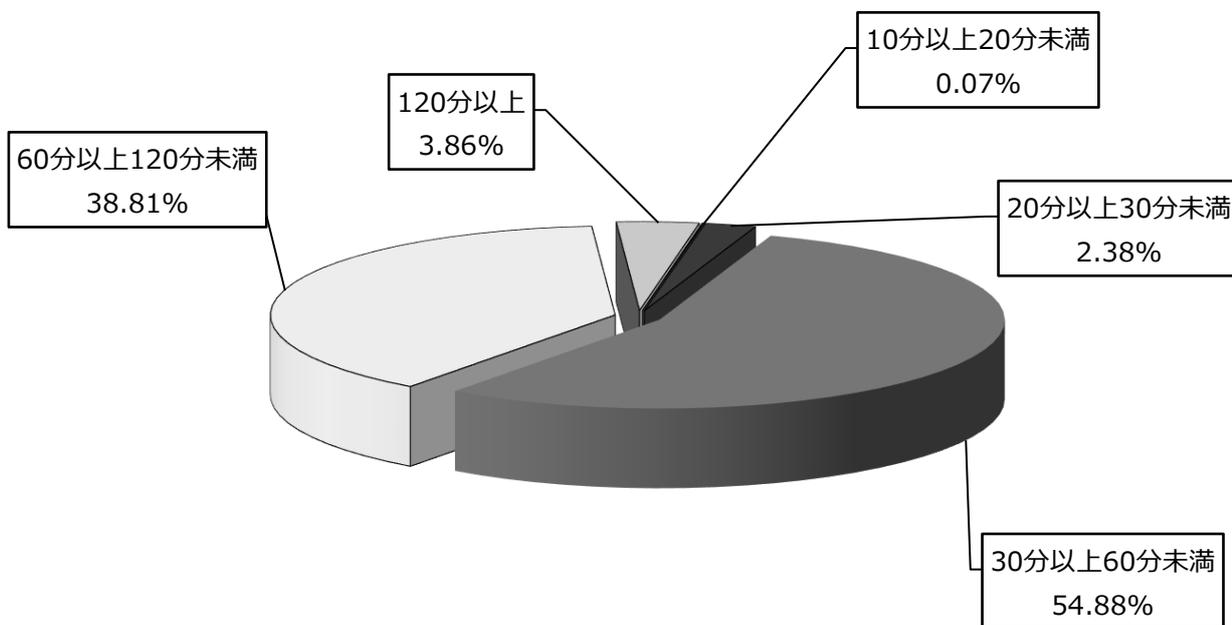
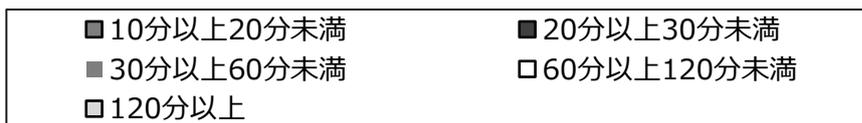
(令和4年中)

事故種別 覚知別	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 資 器 材 送 等	そ の 他
計	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	946	5		317
火災報知専用	14,453	37	1	2	574	138	68	2,048	51	118	10,237	934	2		243
警察電話	367	2			172	1		27	12	11	87				55
加入電話	198				20			16		1	142	6			13
駆け付け通報	53				2	1	1	8			39	2			
自己覚知	16	1			6			1			3	2	1		2
高速道路電話	2				1						1				
その他	91	3			45	1		4	3		27	2	2		4

収容所要時間別搬送人員

(令和4年中)

所要時間 種別	計		10分未満		10分以上20分未満		20分以上30分未満		30分以上60分未満		60分以上120分未満		120分以上		平均 (分)
		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外	
計	12,509	6,834			8	1	298	38	6,865	2,896	4,855	3,476	483	423	62.3
急病	8,652	4,733			4	1	175	23	4,604	1,833	3,486	2,537	383	339	63.9
交通	737	362					11		413	149	296	200	17	13	60.1
一般負傷	1,827	857					23	2	963	306	783	501	58	48	63.1
上記以外	1,293	882			4		89	13	885	608	290	238	25	23	51.9

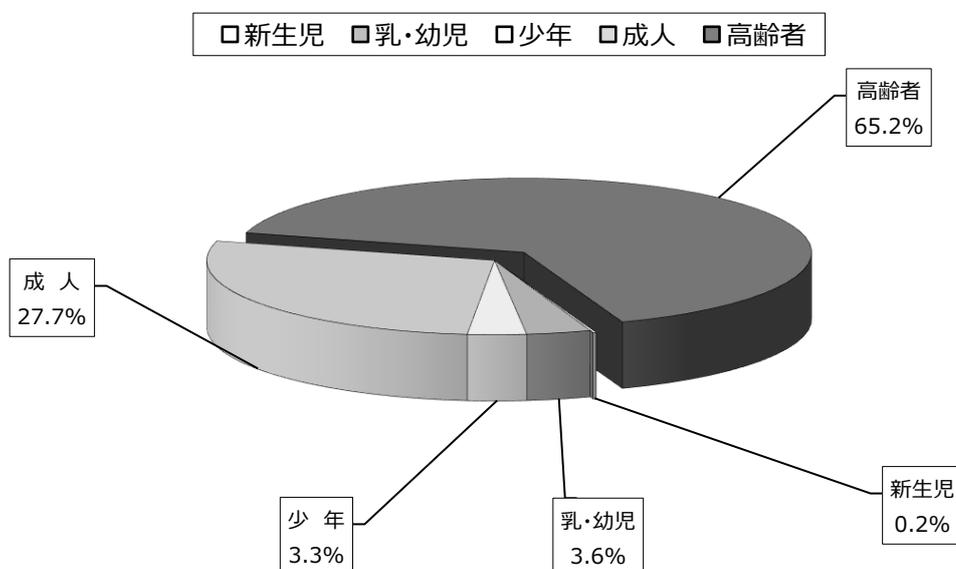


年齢区分別事故種別搬送人員

(令和4年中)

事故種別 年齢区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946
新生児	22										6	16
乳・幼児	451				18		1	117			299	16
少年	411				81		47	65	2	13	194	9
成人	3,469	2			430	99	18	303	30	64	2,324	199
高齢者	8,156	4		1	208	36		1,342	14	16	5,829	706

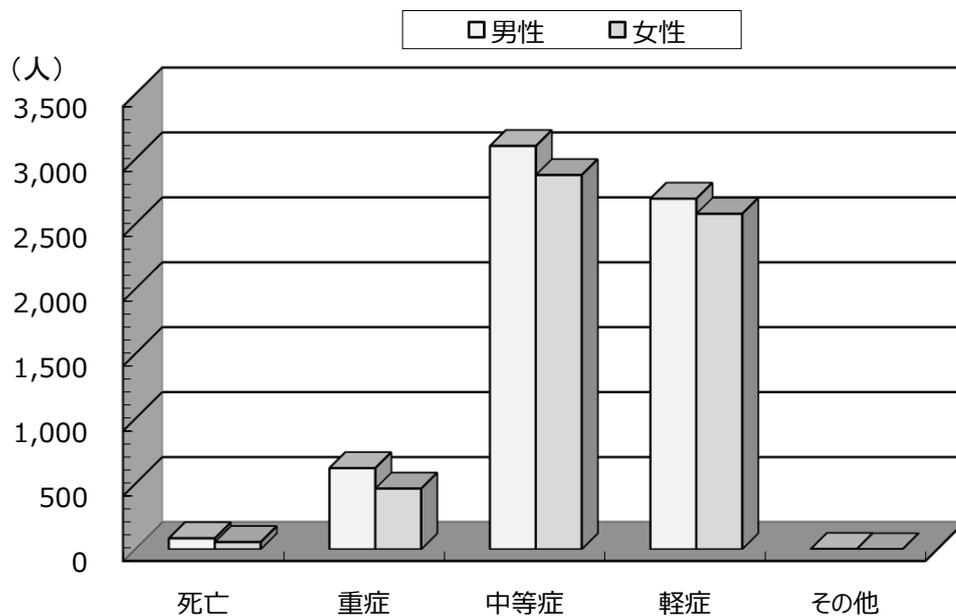
※ 新生児 生後28日未満の者
 乳・幼児 生後28日以上7歳未満の者
 少年 満7歳以上18歳未満の者
 成人 満18歳以上65歳未満の者
 高齢者 満65歳以上の者



傷病程度別事故種別搬送人員

(令和4年中)

事故種別 傷病程度・性別		計	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
			災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の
合 計	男 性	6,519	5			422	111	59	831	22	34	4,523	512
	女 性	5,990	1		1	315	24	7	996	24	59	4,129	434
	計	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946
死 亡	男 性	85				3			4		3	75	
	女 性	56			1				1		4	50	
	計	141			1	3			5		7	125	
重 症	男 性	625	1			26	12	1	22	1	13	449	100
	女 性	468				9	3		30	2	4	339	81
	計	1,093	1			35	15	1	52	3	17	788	181
中 等 症	男 性	3,106	4			102	48	18	294	2	11	2,281	346
	女 性	2,882				60	5	3	433	5	29	2,037	310
	計	5,988	4			162	53	21	727	7	40	4,318	656
軽 症	男 性	2,700				289	51	40	511	19	7	1,717	66
	女 性	2,583	1			246	16	4	531	17	22	1,703	43
	計	5,283	1			535	67	44	1,042	36	29	3,420	109
そ の 他	男 性	3				2						1	
	女 性	1							1				
	計	4				2			1			1	



救急隊員が行った応急処置等の状況

(令和4年中)

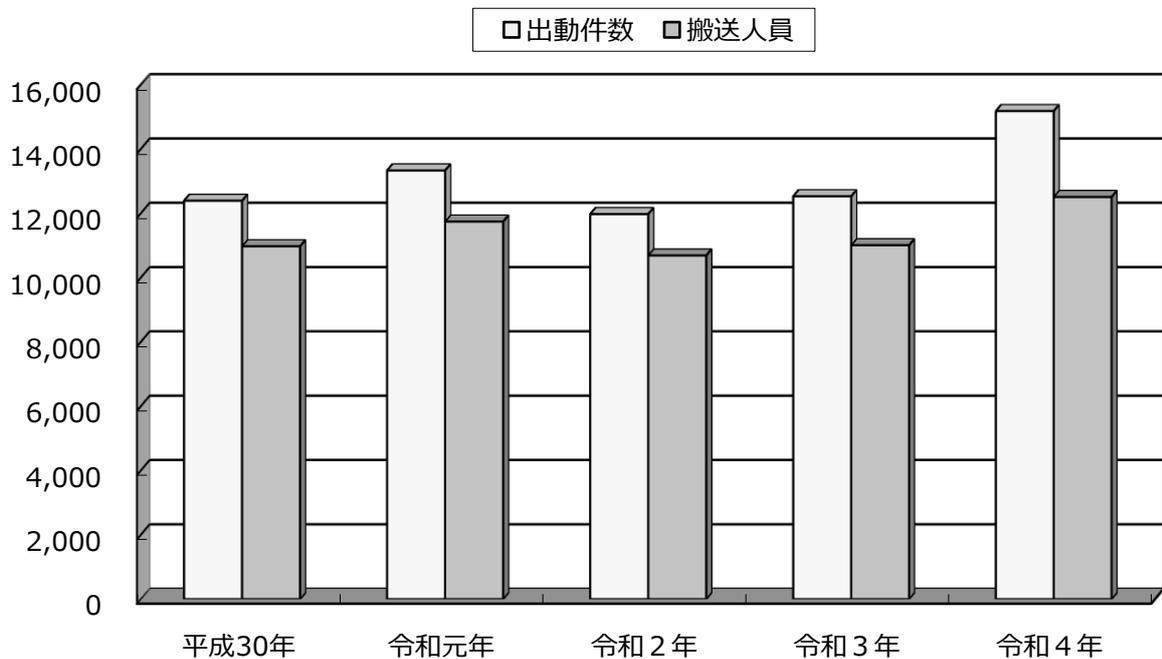
応急処置対象人員	計	急病	交通	一般負傷	左記以外
応急処置項目	10,991	7,404	774	1,585	1,228
止血	93	16	11	47	19
固定	603	30	290	212	71
人工呼吸	60	53	1	2	4
心マッサージ					
うち自動式心マッサージ					
心肺蘇生	355	313	7	12	23
うち自動心肺蘇生	41	34		3	4
酸素吸入	2,476	1,959	83	96	338
気道確保	481	430	9	13	29
うち経鼻エアウェイ	1	1			
うち喉頭鏡、鉗子等	28	18		6	4
*うちラリングアルマスク等	114	104	1	2	7
*うち気管挿管	24	18		5	1
保温	33	26	3	3	1
被覆	798	47	148	505	98
在宅療法継続					
ショックパンツ					
除細動	26	26			
* 静脈路確保	464	413	11	19	21
*うち心肺機能停止	211	182	2	9	18
*うち心肺機能停止前	253	231	9	10	3
* 薬剤投与	138	120	3	8	7
* ブドウ糖投与	47	47			
* エピペン投与					
血圧測定	11,857	8,154	719	1,747	1,237
心音・呼吸音聴取	5,317	4,277	310	341	389
血中酸素飽和度測定	12,193	8,393	729	1,807	1,264
心電図測定	8,074	6,324	272	738	740
うち伝送					
* 血糖測定	432	414	1	13	4
その他処置	12,489	8,646	737	1,827	1,279
計	55,936	39,688	3,334	7,390	5,524

※ 応急処置等は1人に対して複数実施するため、応急処置対象人員及び事故種別等の数値とは一致しない。

* 印は救急救命士のみが行うことの出来る処置項目である。

救急活動の推移（過去5年間）

年 別	事故種別	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
	区分												
平成 30年	出動件数	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	1,029
	搬送人員	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	771
令和 元年	出動件数	13,333	51	26	1	968	146	94	1,945	47	122	8,728	1,205
	搬送人員	11,744	13	6		936	143	94	1,746	39	87	7,793	887
令和 2年	出動件数	11,976	47	1	2	808	151	50	1,860	47	136	7,822	1,052
	搬送人員	10,690	13	1		774	148	48	1,686	33	92	7,082	813
令和 3年	出動件数	12,530	49	4	8	826	147	47	1,748	57	102	8,343	1,199
	搬送人員	11,008	11	2	2	776	147	47	1,585	40	64	7,406	928
令和 4年	出動件数	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	1,268
	搬送人員	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946



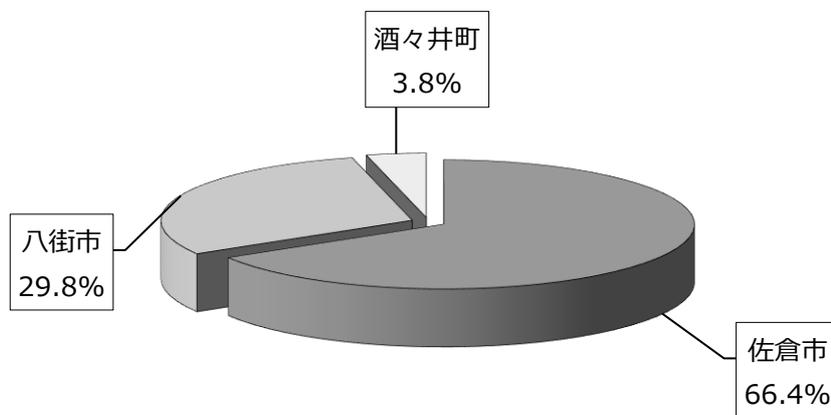
事故種別ドクターヘリ連携活動状況

(令和4年中)

事故種別 市町別		救 急 事 故 種 別															
		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 送 等	資 器 材 等	そ の 他
令和4年中	佐倉市	69	1			9	13		6			40					
	八街市	31				4	3		3	1	1	18	1				
	酒々井町	4							1			3					
	計	104	1			13	16		10	1	1	61	1				
令和3年中	佐倉市	53				15	10		5			21	2				
	八街市	59				16	9		8		2	23	1				
	酒々井町	4				1			2			1					
	計	116				32	19		15		2	45	3				
比較	佐倉市	16	1			△ 6	3		1			19	△ 2				
	八街市	△ 28				△ 12	△ 6		△ 5	1	△ 1	△ 5					
	酒々井町					△ 1			△ 1			2					
	計	△ 12	1			△ 19	△ 3		△ 5	1	△ 1	16	△ 2				

※ △は減少を表す。

構成市町別ドクターヘリ連携活動状況



救命講習等実施状況

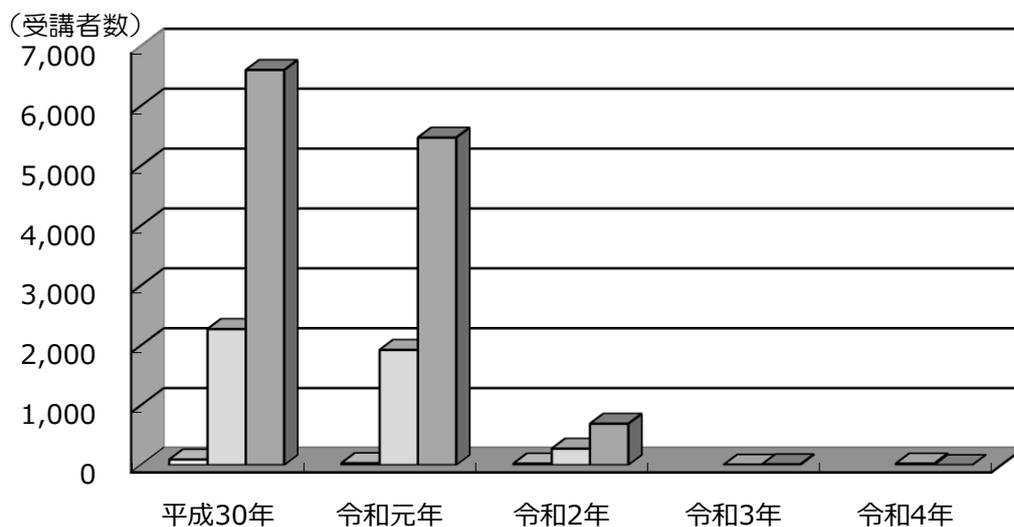
(令和4年中)

区分 所属別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
佐倉消防署			1	8		
志津消防署						
八街消防署						
酒々井消防署						
警防課			2	18		
計			3	26		

救命講習等の推移 (過去5年間)

区分 年別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
平成30年	2	93	149	2,273	160	6,600
令和元年	1	32	135	1,925	144	5,471
令和2年	1	26	23	274	21	691
令和3年			1	7	1	13
令和4年			3	26		

□ 上級救命講習 □ 普通救命講習 ■ 救急講習



救助活動概要

我が国はこれまで東日本大震災をはじめ多くの災害を経験しており、また今後、首都直下型地震や南海トラフ地震等の発生が危惧され、更には社会構造の複雑多様化、国際社会情勢の不安定化等、住民の救助活動に対する関心は、交通事故による人命救助活動のほか、テロ災害を含む特殊災害・大規模自然災害への即応体制など、高度な人命救助活動に期待が寄せられている。

消防組合では、大規模災害等の緊急事態に、迅速かつ的確に救助活動を展開するため、佐倉消防署救助工作車の更新時に、人命救助のための高度救助用器具（画像探索機、地中音響探知機及び熱画像直視装置等）を備えた特殊車両（救助工作車Ⅲ型）とし、平成27年2月には構成市町消防署配置の救助隊員へ高度な救助技術の専門的教育を行い、佐倉消防署に「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」に基づく「高度救助隊」を新たに設置、八街消防署「特別救助隊」と2隊により救助体制の高度化を図っている。

また、佐倉消防署の高度救助隊は緊急消防援助隊救助部隊として部隊登録を行い、大規模な広域災害発生時には、他県又は他市町村との相互応援体制を強化している。さらに毎年、国際消防救助隊（略称:IRT-JF）に6名の救助隊員を隊員登録し、国外で発生する地震災害をはじめ、各種自然災害に起因する人命救助活動にも即応できる体制整備を行い、国際的支援体制の強化も図っている。

令和4年中における救助業務実施状況は、救助出動件数174件、救助活動件数96件、救助人員53人であり、これを前年と比較すると救助出動件数が2件（1.1%）減少し、救助活動件数は4件（4.3%）の増加、救助人員については14人（20.9%）減少している。救助出動件数を構成市町別にみると佐倉市114件（65.5%）、八街市49件（28.2%）、酒々井町11件（6.3%）となっている。

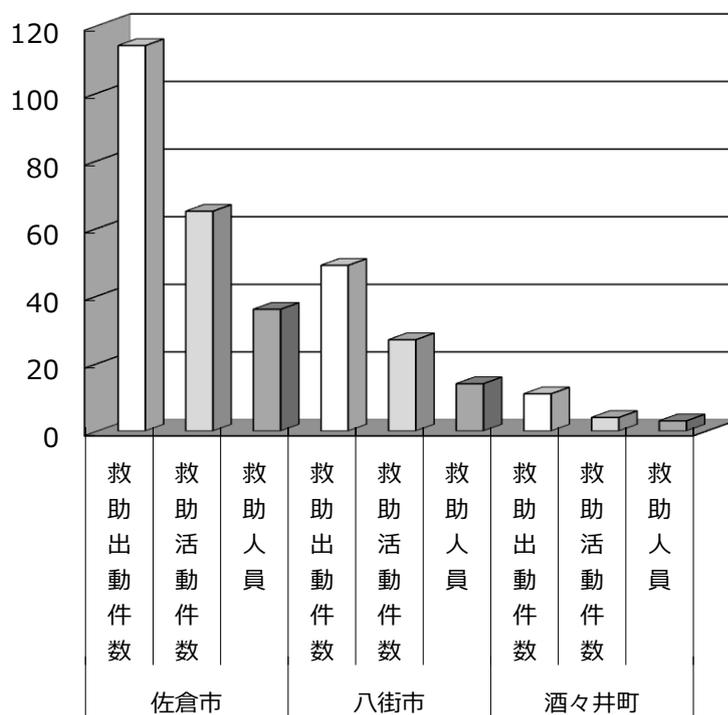
構成市町別救助活動状況

(令和4年中)

市町別	事故種別 区分	計	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 災 害	風 水 災 害	事 機 械 に よ る 故	よ 建 物 等 に お よ ぶ 故	酸 欠 事 故	ガ ス 及 び 故	破 裂 事 故	事 の 他 の 故
			建 物	建 物 以 外										
計	救助出動件数	174	1		35	1	1	2	91					43
	救助活動件数	96	1		13	1		1	66					14
	救助人員	53			15	1		1	32					4
佐倉市	救助出動件数	114	1		22	1	1	1	55					33
	救助活動件数	65	1		9	1		1	42					11
	救助人員	36			10	1		1	21					3
八街市	救助出動件数	49			9			1	31					8
	救助活動件数	27			3				22					2
	救助人員	14			3				10					1
酒々井町	救助出動件数	11			4				5					2
	救助活動件数	4			1				2					1
	救助人員	3			2				1					

※ 救助出動件数のうち火災については、救助活動を行うことのできる資機材等を装備した消防隊が出動した火災で、救助活動を行った件数とする。

その他の事故とは、各事故種別以外の事故で、救助を必要としたものをいう。



事故種別救助出動人員及び活動人員

(令和4年中)

隊員別	事故種別 区分	計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	風 水 害 等 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	酸 欠 事 故 及 び	ガ ス 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外											
計	救助出動人員	1,889	35		707	18	22	27	729						351
	救助活動人員	331	4		113	10		7	160						37
専任救助隊	救助出動人員	276	4		167	4	4	7	64						26
	救助活動人員	50	4		19	4			23						
兼任救助隊	救助出動人員	214	6		69	1	3	4	92						39
	救助活動人員	81			21	1		2	45						12
消防隊員	救助出動人員	825	22		326	10	12	10	285						160
	救助活動人員	160			53	5		2	79						21
救急隊員	救助出動人員	574	3		145	3	3	6	288						126
	救助活動人員	40			20			3	13						4
消防団員	救助出動人員														
	救助活動人員														

※ 各欄の上段は出動人員、下段は活動人員を示す。「出動人員」とは、救助活動を行うために出動した全ての人員をい
い、火災の場合には、出動した全ての人員をいう。「活動人員」とは出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。

事故種別救助出動車両及び活動車両

(令和4年中)

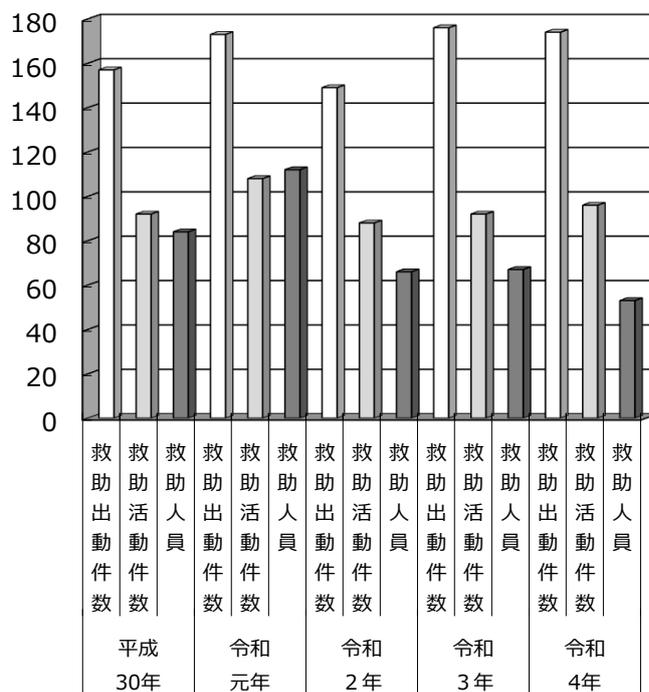
車両別	事故種別 区分	計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	風 水 害 等 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	酸 欠 事 故 及 び	ガ ス 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外											
計	救助出動車両	553	10		206	6	6	8	215						102
	救助活動車両	139	1		36	4		2	77						19
救助工作車	救助出動車両	73	1		42	1	1	2	19						7
	救助活動車両	17	1		6	1			9						
消防ポンプ 自動車	救助出動車両	196	5		64	2	3	2	80						40
	救助活動車両	92			19	2		1	54						16
消防はしご付 自動車	救助出動車両	6			2				3						1
	救助活動車両														
化学消防ポンプ 自動車	救助出動車両	37	2		17			1	11						6
	救助活動車両	11			2				9						
指揮車及び 先行車	救助出動車両	49	1		34	1	1	1	6						5
	救助活動車両	1			1										
救急自動車	救助出動車両	190	1		47	1	1	2	96						42
	救助活動車両	17			8			1	5						3
その他	救助出動車両	2				1									1
	救助活動車両	1				1									
消防団車両	救助出動車両														
	救助活動車両														

※ 各欄の上段は出動車両、下段は活動車両を示す。「出動車両」とは、救助活動を行うために出動した全ての車両をい
い、火災の場合には、出動した全ての車両をいう。「活動車両」とは、出動車両のうち実際に救助活動を行った車両をいう。

救助活動の推移（過去5年間）

年 別	事故種別 区分	計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	風 水 害 等	事 機 械 に よ る 故	よ 建 物 等 に よ る 故	酸 欠 事 及 び	ガ ス 事 故	破 裂 事 故	事 の 他 の 故
			建 物	建 物 以 外										
平成 30年	救助出動件数	157	5		51	1			5	1				94
	救助活動件数	92	5		20	1			5	1				60
	救助人員	84	3		21	1			5	1				53
令和 元年	救助出動件数	173	2		43	2	18		2	5	1			100
	救助活動件数	108	2		25	1	7		2	4	1			66
	救助人員	112	4		27	1	15		2	3	1			59
令和 2年	救助出動件数	149			50		1		1	82	1			14
	救助活動件数	88			24		1		1	54	1			7
	救助人員	66			25		1		1	30	2			7
令和 3年	救助出動件数	176	2		32	7	1		6	92	3			33
	救助活動件数	92	2		14	4			2	59	1			10
	救助人員	67	1		16	3			2	39	1			5
令和 4年	救助出動件数	174	1		35	1	1		2	91				43
	救助活動件数	96	1		13	1			1	66				14
	救助人員	53			15	1			1	32				4

※ 住宅の施錠による閉じ込めを、令和元年までは、その他の事故として計上していたが、令和2年から、建物等による事故として計上することに変更したことから双方に増減がある。



救助資機(器)材の保有状況

(令和5年4月1日現在)

名 称		数量	名 称		数量
一般救助用	カギ付はしご (チタン製)	2	水難救助用	潜水器具	6
	三連はしご (チタン製)	2		救命胴衣	15
	ワイヤーはしご	2		救命浮環	14
	空気式救助マット	2		浮標	2
	救命索発射銃	2		救命ボート	4
	サバイバースリング及び救助用縛帯	7		船外機	3
	平坦架	5		水中ライト	4
	バスケット担架 (山岳救助用)	2		隊員保護用	陽圧式化学防護服
重量物排除用	油圧式ジャッキ	3	化学防護服 (陽圧式化学防護服除く)		12
	油圧式スプレッダー	1	放射線防護服		5
	可搬ウインチ	2	耐電手袋		8
	マット型空気ジャッキ	2	耐電衣等		6
	大型油圧式スプレッダー	2	保呼吸用吸		空気呼吸器
	マンホール救助器具	3		酸素呼吸器	4
切断用	大型油圧切断機	3		送排風機	2
	エンジンカッター	2	高度救助用	画像探索器	4
	ガス溶断器	2		熱画像直視装置	2
	チェーンソー	2		地中音響探知機	1
	鉄線カッター	4		夜間用暗視装置	1
	空気鋸	2		地震警報器	1
破壊用	万能斧	10	その他	携帯拡声器	5
	ハンマー	2		携帯無線機	8
	削岩機	2		緩降機	2
	ハンマドリル	4		ロープ登降機	14
測定用	有毒ガス測定器	2		応急処置セット	2
	可燃性・有毒ガス及び酸素濃度測定器	2	※救助隊が保有する資機(器)材数を掲載		
	放射線測定器	2			

消防応援協定

(令和5年4月1日現在)

協定名	協定年月日	協定締結機関名	備考
千葉県広域消防相互応援協定	平成4年4月1日 平成15年3月24日 (改正) 平成18年8月22日 (改正)	県下市町村及び一部事務組合の消防機関	非常災害時に備え、消防組織法第39条第2項の規定により、消防相互応援協定を締結している。
東関東自動車道及び新空港自動車道消防相互応援協定	平成25年4月10日	千葉市、市川市、船橋市、成田市、佐倉市、習志野市、浦安市、四街道市、印旛郡酒々井町、富里市、香取広域市町村圏事務組合、佐倉市八街市酒々井町消防組合、潮来市、鹿行広域事務組合	
成田国際空港消防相互応援協定	平成18年7月12日	成田市、佐倉市八街市酒々井町消防組合、山武郡市広域行政組合、四街道市、印西地区消防組合、富里市、匝瑳市横芝光町消防組合、香取広域市町村圏事務組合、栄町、成田国際空港株式会社	
鉄道災害時における鉄道軌道事業者と消防機関との連携に関する協定	平成23年4月1日	県下市町村及び一部事務組合の消防機関、鉄道軌道事業者、千葉県	
木更津IC～松尾横芝IC首都圏中央連絡自動車道消防相互応援協定	平成25年4月27日 平成31年3月8日 (改正) 令和2年2月14日 (改正)	千葉市、木更津市、市原市、袖ヶ浦市、長生郡市広域市町村圏組合、山武郡市広域行政組合、佐倉市八街市酒々井町消防組合	